# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

61-133933

(43) Date of publication of application: 21.06.1986

(51) Int. CI.

G03B 17/12

(21) Application number : 59-256872

(71) Applicant: KONISHIROKU PHOTO IND CO LTD

(22) Date of filing:

04. 12. 1984

(72) Inventor: YAMADA MINORU

ITO EIJI

MIYAMA KENJI

SAWAMURA MASATAKA

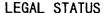
### (54) TWO FOCUS CAMERA

### (57) Abstract:

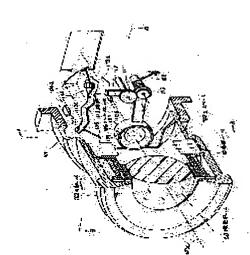
PURPOSE: To simplify a power transfer mechanism, and to transfer the power efficiently by placing a lens driving motor in the outside of a rear photographing optical path of a front lens unit, and in a gap formed by an arrangement of a rear lens unit.

CONSTITUTION: When a movable lens unit 102 is brought to a collapsible barrel against a lens barrel base part 101 fixed to the front of a camera body, an abutting piece 113c of the tip of a lever 113 is pressed by a receiving plate 121 of a base part 101, the lever 113 is turned counterclockwise, and by turning gears 111, 110 through levers B113b, A112, a conversion lens 106 is rotated counterclockwise, moved from an optical path 103a of a photographing use main lens 50, and withdrawn into a space 102a in the unit 102. In this way, a photographing optical system is switched to a short focus system, and occupies a

rear gap of a rear lens unit 10, but a dead space is left. Accordingly, a lens driving motor can be placed in the dead space.



[Date of request for examination] [Date of sending the examiner's decision of rejection] [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]



[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

® 日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

# 四公開特許公報(A)

昭61 - 133933

Mint Cl.4

明

駬

砂発

创出

の代 理

識別記号

广内黎理番号

昭和61年(1986)6月21日 43公開

G 03 B 17/12

7610-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

2 焦点カメラ **公発明の名称** 

> 昭59-256872 创特 翸

昭59(1984)12月4日 20世

穣 H Ш 勿発 明 伊 栄 治 伊発 明 者 藤 深 Ш 審 四発

雅

義 親

村 小西六写真工業株式会 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

人王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

入王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

社 弁理士 野田

- 2 焦点カメラ
- 存許請求の範囲
- 後方レンズユニットが光路に出入して2焦点 光学系を形成する2無点カメラにおいて、韓方レ ンズユニットの後方撮影光路外で、前記後方レン ズユニットの配便によって形成されるギャップを 利用して、レンズ収動用モータを配置したことを 特徴とする2然点カメラ。
- 的記モータの軸を撮影光軸に平行した方向に 配徴したことを特徴とする特許請求の範囲第1項 記載の2無点カメラ。
- 発明の評細な説明
- 〔重集上の利用分野〕

本発明は、焦点調節のための駆動用モータをレ ンズ鎖胴内に配置した2焦点カメラに関するもの である。

〔従来の技術〕

共通の光学系で無点距離を長・短2段階に切換

**えられる2焦点カメラの撮影光学茶は、一般に撮** 影用主レンズとコンパージョンレンズとから成り、 その双方を組合せることにより長焦点距離をまた コンパージョンレンズを外して前記撮影用主レン ズのみを使用することにより短点点距離を得るよ う化構成されている。

との撮影光学系の切換の操作は、前述した撮影 用主レンズとコンパーションレンズを共に収容し た可動レンズユニットと呼ばれるレンズ鏡展を、 カメラ本体から引き出したりあるいはな風させた りする動作によって行なわれるようになっている のが普通である。

かかる 2 焦点カメラに対して自動焦点調算装置 を組込む場合、前端した可動レンズユュットには 放記撮影用主レンズを合無位置に作動し解御する ための各部材が組込主れることになるが、それら の各部材を収削する動力派たるモータがカメラ本 体内に配償されていることが多いため、動力の伝 選機構が撮影用主レンズの移動に追随して機能す るものであることが安件となって構造が複雑化し、

the book of the contract of the second

#### 特開昭61-133933(2)

また伝題距離も長くなって作動効率の低下が避けられない。

[ 発明が解決しようとする問題点 ]

本発明は、2無点カメラにおける合無操作のための動力源たるモータを可動レンズユニット内に配設することを可能として、動力の伝達機構の単純化と効率化を図ることを目的としたものである。
〔問題点を解決するための手段〕

取付基板化植設したストップピン 109 に当接して 停止している。

110 は前記支持部材 107 にその回動中心を一致して取付けた歯事で、同じく前記取付蓄板に軸着された別の歯車 111 と歯合している。

112 は前記台車 111 にその回動中心を一致して 一体に取付けたレバーAでその左何畑面は断面が 円弧状に形成されている。

113 は前記可動レンズユニット 102 の内周面に 飲けた突起 1042 に軸滑した複杆で扱りばね 114 に よって反時計方向に付勢されているが鼓扱りばね 114 は前記扱りばね 108 に比し著しくその付勢力 を小さく数定されているので前記複杆 113 は、それと一体に形成した軸盛 1134 に設けたレバー B113b が前記レバー A112 に対して直交する形で当接する ことにより図示位置にて停止している。なお前記レバー B113b の右側端面も前記レバー A112 同様 にその断面が円弧状に形成されていて強力に押圧 した場合でも作動が円滑かつ正確に伝達されるようになっている。 本発明の1 実施例を解 1 図ないし路 4 図に示す。
101 はカノラ本体(図示せず)の前面に固定された健康基部、102 は前配銭服基部 101 に内狭して前径に増助して図示の如く引き出しあるいはその反対に比解出来るよう取付けられた可動レンズユニットである。

50 は撮影用主レンズで電磁ユニット10 およびその放方に記設した合備装置と共に撮影光学系の前方レンズユニットを形成し、カメラ本体の制御装置によって解光および焦点調節の創御を受けるようになっている。

105 は前配提影用主レンズ50の光路を制限する 連光枠、106 は前配電磁ニニット10 と該連光枠105 の間に配設されたコンパージョンレンズで、その 光軸は前配提影用主レンズ50の光軸103aの延長額 上に一致するよう量かれている。

107 は前配コンパーションレンズ 106 を保持する支持部材で、前記電磁ユニット10 の取付基板(図示せず) に粘着され、扱りばね 108 によって時計方向に付勢された状態にあるが、同じく前記

かくして、これらの各部材と前配コンバーションレンズ 106 は前述した前方レンズユニットに対して撮影光学系における徒方レンズユニットを形成している。

かかる状態で機影光学系は長無点系を構成しているが、的配可動レンズユニット 102 をカメラ本体の的面に固定された的配偶属基部 101 に対して沈明させると、前記様杆 113 の先端に取付けた当級片113c がカメラ本体の時面に固定された鏡扇基部 101 にある受け板 121 によって押圧されるので、前記様杆 113 を反時計方向に回動しがにレバー B 113b、レバー A112 を介して歯車 111,110 を回動することにより、前記コンバージョンレンズ 106を反時計方向に大きく回転して前記嫌影用主レンズ50の光路103bより移動して可動レンズュニット102 内のスペース102a 内に登過させる。

かくして撮影用光学系は短無点系に切換えられることとなり、このように無点距離の切換に当って、後方レンズユニットは前記電磁ユニット10の 後方のギャップすなわち断面空間をその円周上の 選挙にわたって占有することとなるが、その反対 何の円周上に使用されないデッドスペース102bを 残している。よって本発明においては酸デッドスペース102bに焦点調節接低の動力源たるレンズ駆動用のモータ60を配像することを提案するものである。

すなわち前記デッドスペース102bの具体的位置 は第2回および第3回に示す如く、前記電磁ユニット10と適光枠 105の間において撮影用主レンズ 50 が包括する光路 103b を囲むほぼ環状のスペースの一部であって、前記後方レンズユニットと同一所面上の空間である。

物記デッドスペース102bは電磁ユニット10を介して合無装置に至近の位置にあり、数デッドスペース102bにモータ60を配置することによりそれ等の接便が容易となり、さらに可動レンズユニット102として合無装置と一体で移動されるので接続構造も単純となり、自動無点調節装置の組込み上面る有利な構造となる。

なお本発明によって可助レンズユニット 102 内

たお、放ストップ爪24 はフランジ部21を 貫通した 電磁ユニット10 の前記規制ビン11 の 保止作用を受け時計方向への回転が阻止されている。

一万、前紀円筒部26の周面には3本の底逃 77を等間 隔にて光軸方向に設け、その内周に摺動可能 に嵌合した塊砂用主レンズ50のガイドピン51をそれぞれ嵌入して鉄塊砂用主レンズ50を光軸方向に進退出来るよう保持している。

40 は前配レンズガイド20 の円筒部25の外属に回動自在に嵌合するレンズ駆動部材で、その円筒部41 を設けた3 本のカム解42 が機能用主レンズ50の印記がイドビン51をそれぞれ低過せしめ、前配を記憶で27 と共働して撮影用主レンズ50の直進位置を規制する状態を形成している。また前配レンズを動部材40 はフランジ部46 に復えた 歯車部分47 を取してモータ60 のビニオン61 により 図示位置から時間方向への回転とその復帰のための逆転が出来るようになっている。

30 は 前記 レンズ 駅 前部 材 40 の 円 筒 部 41 に 外 鉄 する レンズ 位 置 決 め 部 材 で 、 その 漁 面 に は 堤 影 用 主

に配置されたモーク60 による具体的な自動 無点調 節盤量の構成とその作動を第 4 図によって説明すると次の通りである。

図は本典量を構成する各部材を光軸方向に展開して示したもので、これ等各部材はカメラの鏡唇部にユュットとして組込まれ、カメラ本体質に備えた電源と創御装置により駆動、創御されるものである。

10 は魏周内に固定した電磁ユニットで、その内部には撮影光学系の爆光量を制御する第 1 可動コイル部材(図示せず)と侵滅する保止部材を規制するための規制ビン11を複数した第 2 可動コイル部材1 2とを光軸を中心として団動出来る状態で収容している。

20 は前記電磁ユニット10 の前面に取付けたレンズガイドでフラング部21 と円筒部26 とから成り、フランジ部21上には前述した制御装置にレンズ位置の情報を送るための検出用パターンをもったブリント板22 および引張ばね23 によって時計方向に付勢されるストップ爪24 を軸着して備えている。

レンズ50のガイドビン51を音接することにより飲 規影用主レンズ50を所定の焦点位置に 設定するた めの設力 A 31 を剪記ガイドビン51に対応した位置 に 3 個所設けている。前記レンズ位置決め部材30 と前記レンズ駆動部材40とはレンズ位置決め部材 30 の典超32に取付けた押圧ベネ33の先端が、レン ズ駆動部材40のフランジ部46に設けた V 学状の切 欠48に係合することによって一体とされ、前記モ ータ60により 四時に回転される状態となっている。

たお、この状態で前配レンズ 駆動部材40のカム 第42は、前記レンズ位置 決め部材30の収 カム31 とほぼ平行して配置され、かつ海カム42が規 割している撮影用主レンズ50の前記ガイドピン51を前 配役カム31 に抵触させない位置に僅かに整関して設けられているものとする。

また前記レンズ位置決め部材30の他方の突起34には、接片35が取付けられていて、前記レンズ取動部材40の回転に従って、前記レンズガイド20のフリント板22上の断続した回路パターンを預動することにより、前記制御装置にパルス質号を送る

#### 特開昭61-133933(4)

ようになっており、また他の部分には該制御袋便からの信号により作動する前記ストップ爪24を保合すべき爪曲36を形成している。

かかるレンズ駆動部材40とレンズ位置快め部材30とは、前配レンズガイド20のフランシ部21の前面と、数フランシ部21に3本の技71を介して取付けられた押上板70の背面との間に挟持され回動自在に支持された状態とされている。

次にその作用と機能について説明する。

カメラのレリーズを操作する動作に連動して細距袋屋が被写体距離を検出し、その情報を前記部御装屋に入力する。それと同時に安全のために免ず前記第2可動コイル部材12に通電して詢記規制ビン11に時計方向の回転トルクを与え、問記ストップ爪24が不用意に対記レンズ位優快め部材30の爪歯36と係合していた場合、それを解除する作用をする。

前記規則ピン11の作動に若干遅れて前記モータ 60が始動し前記レンズ駆動部材40と前記レンズ位 量次め都材30を同時に時計方向に回転させる。

ブに当接し、拡塊影用主レンズ50を測距装置の距離情報に対応した光軸上の位置に設定したのち所定の時間を経てモーク60が存止し回転を終える。

かくして被写体に対する撮影用主レンズ50の合 無が行なわれ、使いて前配第 1 可動コイル部材の 作動により解出を行なって撮影を終えるとその信 号によって前配第 2 可動コイル部材12が再び超動 して前配規制ビン11を時計方向に移動し、例記ストップ爪24を前配爪曲36 との係合から外す。

次いでモーク60が逆回転を始め、先ず前配レンズ 超動部材40を反時計方向に回転して撮影用主レンズ50を直離的に前逃させたあと、その切欠48が前記レンズ位便失め部材30の押圧バネ33を係合する位置に渡すると、該レンズ位置決め部材30を一体として共に反時計方向に回転して当初の状態に役局させた後、モーク60が停止して作用を終了する。

なお、モータ60 の逆回転に鉄して前 記レンズ位 世央的部材 30 が 押圧パネ33 と切欠4 8 との係合による一体化の前に 座 類等によって従助回 伝すること それに伴い撮影用主レンズ50は直線的に後退し同時に射記接片35とブリント板22の摺動が始まって前記撮影用主レンズ50の位置に対応したパルス信号が割割接置に送られると、予め郷照装置の距離情報に対応して設定されていた撮影用主レンズ50の基準位置と比較され、一致した場合物配を一夕60の回転は一時停止して前記第2可動ってル記録12が逆転して前記規制とン11を反時計方向に退避させる。従って前記ストップ爪24が爪歯36に係合して前記レンズ位置決め部材30の回転を強制的に停止させることとなる。

前記第2可動ョイル部材12の作動に続いてモーク60が再び回転を始め前配レンズ駆動部材40をさらに時計方向に回転するので、レンズ位置決め部材30に取付けた押圧バネ38は切欠48から外れ、レンズ駆動部材40だけが単数で回転を続けることとなる。

このレンズ駆動部材40の回転により前記設カム 31 より離間した位置に保持されていた撮影用主レ ンズ50のガイドビン51 は飲カム31 の所定のステッ

があっても、その全国転角度は制限されているため前記レンズ駆動部材40の復用中には必ず係合して前述した状態に達した使停止されるようになる。 【発明の効果】

本発明により、モータの動力によって焦点調節 装置を影動する動力伝達機構が簡単かつ効率的と なり、しかもカメラ本体のコンパクト化にも成果 のある自動焦点式の2 焦点カメラが実現すること となった。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の2 無点カメラにおける可動 レンズニニットの斜視図。第2、第3 図はその要 毎所面図。第4 図は前記2 焦点カメラに組込まれる焦点調節装置の1 例を示す展開斜視図。

102 ……可動レンズユニット

102z ····· スペース

1026 …… デッドスペース

103a …… 光 軸

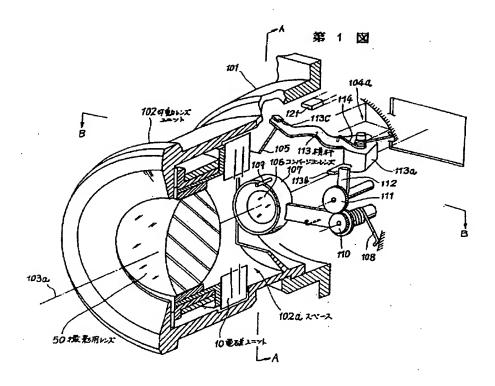
105 ..... 班光松

106 …… コンパージョンレンス

107 …… 支持部材 、 113 …… 債 杆

10 ------ 電磁ユニット - 60 ----・・・ モータ

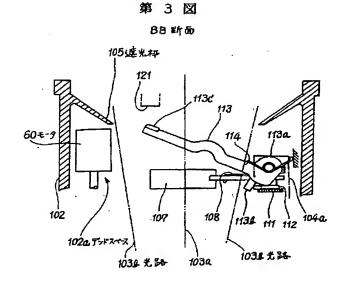
代理人 弁理士 野 田 霧 親



### 特開昭61-133933(6)

第 2 図 AA 14 50 102 日かレンズユーント 104 a 107 107 107 108 コンパーションレス 109 110 109 110

1020スペース



## 第4図

